

政治、文化などの各分野で活躍した阿波女を紹介する本「輝いた阿波の女性たち 女性の地位向上を目指して」(A5判、197頁、写真)が出来上がった。と

社会運動資料センター

くしま社会運動資料センター(徳島市昭和町3)が昨年開いた同名の公開講座の内容を編集。先駆的な女性たちの活躍ぶりをまとめた。

阿波女の活躍紹介

「女性の地位向上を目指して」本完成



センターが昨年2、3月に3回開いた公開講座で講師を務めた元参院議員乾晴美さん(82)＝同市上吉野町380年、徳島新聞記者として女性の権利啓発に努めた坂口あさか(1891～1983)ら5人の人物像を取り上げた章では、

紅露みつさんら15人

公開講座 権利啓発など訴え

内容を編集 迫った。現在も活躍する女性を取り上げた章では、講座にゲストとして登壇したストップD.V・サポートの会代表の東條恭子さん、反核・憲法フォーラム徳島代表委員の高開千代子さんら10人が、自身の活動を紹介。配偶者暴力のない社会の実現や男女平等教育の大切さなどを訴えている。久積育郎センター長は「徳島の女性たちの素晴らしい活躍を知ったことで、女性の地位向上につながれば」と話している。千部作製、1冊千円。県立図書館などに寄贈する予定。センターでも閲覧できる。問い合わせはセンター(電088(602)05332)。 (木村恭明)

2016.12.9 徳島新聞 夕刊
2016.12.10 徳島新聞 朝刊